



チームカ合

～学校教育目標～

「気づき 考え 進んで行動する子どもの育成」



カ合小学校だより NO.1

令和5年4月14日

児童数:501名

文責:校長 馬場康弘

保護者の皆さま、昨年度は大変お世話になりました。私は、校長の馬場康弘と申します。本校3年目となりました。保護者や地域の方々と一緒に地域とともにある学校づくりに邁進していく所存です。今年度も本校教育へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和5年度の1学期がスタートしました。全校児童数は501名です。新学期を迎え、子どもたちは心新たに今年度を迎えています。今週各教室では、学級開きが行われました。1学期の目標を考えたり、係活動や委員会などを決めたり、学習の約束事を決めたりしました。この時期は、学級でも1年間の方向性を決める大事な時期です。子どもたちが毎日笑顔で過ごせるよう、職員一同全力で教育に当たってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

入学おめでとうございます！



年度末に99名の凛々しい卒業生が巣立っていましたが、入学式では72名のかわいらしい子どもたちが入学してきました。子どもたちの6年間という時間は、心身ともにこんなにも変化が大きく、かけがえのない時間であることを改めて感じたところでした。また、縁の下の力持ちの6年生は、前日準備から当日の式参加（Zoom）と片付けまで、手を抜くことなく、気づいたことをよく考えて行動してくれました。さすが、カ合小のリーダーです。ご苦労さまでした。

よろしくお願いいたします！

今年度のカ合小全職員です。すべての職員ですべての子どもたちを育てていきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

たんぼぼ1	長谷川みさき☆	教務・算数専科	平井 伸明
たんぼぼ2	堀川 綾子	理科専科	浅井 正人
たんぼぼ3	遠山 有美☆	音楽専科	浦嶋 三知代☆
たんぼぼ4	山隈 眞由美☆	英語専科	高山 康一郎
たんぼぼ5	平田 温大	算数TT	高宗 邦子☆
たんぼぼ全般	平嶋 照美	養護教諭	赤星 美紀
1の1	小澤 嘉子☆	栄養教諭	山下 明日香
1の2	下山 眞由樹	事務職員	築山 陽子
1の3	上野 純子	事務補助	中村 美穂
2の1	黒川 孝明☆	学校主事	白河 博之
2の2	水江 雛☆	学級支援員	牟田 裕弓
2の3	中村 りか	学級支援員	足立 幸☆
3の1	坂崎 眞由美	図書司書補助	中道 光恵
3の2	米光 博	心のサポート相談員	
3の3	馬渡 宏美		永溝 晋介
4の1	野坂 侑未	ALT	バン
4の2	川上 恭子	スクールカウンセラー	
5の1	郷 翔太		洞田貫 真理
5の2	佐藤 幸佳	スクールソーシャルワーカー	
5の3	井上 良子		瀬知 かおり
6の1	山内 美佐子	育休教諭	松川 知佳
6の2	三隅 和哉	育休教諭	矢部 有希
6の3	伊藤 遼	休職	古賀 夕香
		教頭	岡崎 雄治
		校長	馬場 康弘

※この他、九州綜合サービス株式会社より給食調理師として、近藤陽子・杉原わかよ・山下ゆかり・松原恵理・田村満美・河野直子の6名が、給食室で従事しています。

(☆) マークは、今年度転入職員です。

「チームカ合」がんばります！





みなさんおはようございます。春休みはどうでしたか？ みなさんが大きな事故や事件に巻き込まれたという話を一つも聞きませんでした。これは、きっと、みなさん一人一人が春休みのくらしを守ってくれた結果だと思っています。本当にありがとう。

さて、今日から令和5年度の1学期が始まります。この後紹介がありますが、転入してきたお友達も入れて全校児童数501名でのスタートです。先ほど新しい先生方を迎え、皆さんはそれぞれ一つ学年が上がりました。明後日には、72名の1年生が入学してきます。

2年生は1年生の一つ上のお兄さん・お姉さんになります。1年生をよろしくお願ひしますね。

3年生は社会や理科、総合的な学習、4年生はクラブ活動など、新しい学習が始まります。低学年の皆さんの手本になるよう頑張ってください。

5年生。いよいよ高学年の仲間入りです。1年後、6年生からリーダーのバトンを受け取るために、6年生をよく観察しながら準備をしてください。

そして、6年生。カ合小のみんながリーダーとしての6年生に期待しています。この1年間のカ合小の歴史をどんなふうに描くのか、どんな色をつけるのかは皆さん次第です。私をはじめ先生方は全力でそのお手伝いをします。でも、実際に新しい歴史を作るのは学校のリーダーである6年生であり、501人の児童の皆さんです。44人の先生方と合わせて545人で歴史の1ページを創っていきましょう。

また、今年度のカ合小学校の目標は、昨年度と同じで「気づき 考え 進んで行動する子どもを育てる」です。この「気づく」「考える」「進んで行動する」というサイクルを授

業でも生活の中でも、何度も何度も回してほしいと思っています。

では、誰が回すのか。さて誰でしょう……。先生？ 友達？ 6年生？ 違いますね。

「自分」です。「誰かにやってもらうのではなく」「誰かに言われてするのではなく」、「自分が気づいて、考える」のです。もちろん、先生方も友達も応援はしてくれませんが、「進んで行動する」のは、「自分」です。そこを忘れないようにしましょう。もう一つ、「進んで行動する」ことについてです。失敗したり、難しかったりして、心が折れそうになることもあるでしょう。それでも「くじけずに最後まで、何度もやってみる」それを「やりぬく」と言います。そのためには、強い心が必要です。毎日少しずつその強い心を育てていきましょう。

それでは、1年後に成長した自分たちへ大きな拍手を送れるように頑張ってください。心から応援しています。

学校教育目標



気づき 考え 進んで
行動する子どもの育成

- ・ゴミが落ちていたら進んでゴミを拾う子
- ・友達の様子がいつもと違ったら、進んで声をかけてあげる子
- ・困難に出合っても、原因を考え進んで解決しようとする子 など

このように指示待ちではなく、発達段階に応じて、自分で考え主体的に行動に移せる子を全力で育てたいと思っています。